

★★★ 日本プロテオーム学会 学会通信第 232 号 ★★★

JPrOS 2016 大会 プログラムのご案内

■■■■ 演題登録期限延期のご連絡 ■■■■

■■■■ JPrOS 2016 年大会 (JHUP0 第 14 回大会) のご案内 No. 4 ■■■■

日本プロテオーム学会員の皆様

日本プロテオーム学会 2016 年大会 (東京大会: 7 月 28 日-29 日) の最新のプログラムとタイムテーブルをご案内いたします。

- ◆ 演者名を含む最新プログラム (予定): 本メールの下段をご覧ください
- ◆ タイムテーブル (予定): 添付書類をご覧ください

演題登録期限を下記の通り延期いたしました。是非ご参加、ご発表ください。

演題登録期限 **5 月 31 日** (これ以上の延期はありません)

学会通信 No230 にも記載の通り、今年度の学術大会のテーマを「トランスオミクスが拓く地平」と題し、本学会の中心的研究領域であるプロテオミクスに加え、ゲノミクス、トランスクリプトミクス、メタボロミクスからの知見を統合的に俯瞰することにより、新たな生命像を捉えることを狙いとしております。

本大会では、世界最先端の招待講演者らによるご講演をはじめとして、トランスオミクス、プロテオミクス新技術、基礎疾患バイオロジー、臨床プロテオミクス、翻訳後修飾、インフォマティクス&システムバイオロジー、種間多様性など進境著しい分野に焦点をあてたシンポジウムを企画しております。新企画「Meet the Expert」は、最前線でご活躍されている先生方に技術的なポイントを中心にご講演いただきます。さらに、活発なご討論の場となるポスター発表だけでなく、若手研究者の育成を促すため、若手優秀演題の口頭発表の場を増やしましたので奮ってご応募ください。その他、企業展示においても新企画「企業インデキシング」と「企業スタンプラリー」を計画しております。皆様にお楽しみいただけるような大会にしたいと考えております。

皆様のご参加、ご発表を心よりお待ちしております。

日本プロテオーム学会 2016 年大会 (JHUP0 第 14 回大会) / JPrOS 2016
大会長 服部 成介 (北里大学薬学部)

----- 主なプログラム(予定)-----

○ 招待講演者

- ◆ Richard J. Simpson (La Trobe University, Melbourne)
- ◆ Sumio Sugano (The University of Tokyo, Tokyo)
- ◆ Akhilesh Pandey (Johns Hopkins University, Baltimore)
- ◆ Kwang Pyo Kim (Kyung Hee University, Seoul)

◆ Yu-Ju Chen (Academia Sinica, Taipei)

○ シンポジウムテーマと講演者

● Symposium 1 : Technological Advances in Proteomics

座長：松本 雅記／大槻 純男

講演者：許 波 (BO XU) (新潟大)、足達 俊吾 (産総研)、若林 真樹 (京都大)、松本 雅記 (九州大)、大槻 純男 (熊本大)

● Symposium 2 : Basic Disease Biology

座長：本田 一文／上家 潤一

講演者：久野 敦 (産総研)、加部 泰明 (慶應大)、立川 正憲 (東北大)、上家 潤一 (麻布大)、公募 1名

● Symposium 3 : Trans-Omics

座長：植田 幸嗣／黒田 真也

講演者：松田 史生 (大阪大)、久保田 浩行 (九州大)、三枝 大輔 (東北大)、柚木 克之 (東京大)、植田 幸嗣 (がん研究会)

● Symposium 4 : Interspecific Diversity

座長：小松 節子／紀藤 圭治

講演者：紀藤 圭治 (明治大)、小林 征洋 (東京海洋大)、中神 弘史 (理研)、上村 松生 (岩手大)、小松 節子 (農研機構)

● Symposium 5 : Clinical Proteomics

座長：山田 哲司／長野 光司

講演者：小寺 義男 (北里大)、寺崎 哲也 (東北大)、山田 哲司 (がんセンター)

● Symposium 6 : Post Translational Modifications

座長：石濱 泰／川崎 ナナ

講演者：鈴木 健一 (京都大)、佐伯 泰 (医学研)、公募 2名

● Symposium 7 : Informatics & Systems Biology

座長：荒木 令江／河野 信

講演者：河野 信 (情報・システム研究機構)、五斗 進 (京都大)、寺田 愛花 (東京大)、杉山 直幸 (京都大)、荒木 令江 (熊本大)

○ Meet the Expert

Meet the Expert 1 : プロテオーム解析に必要な情報処理

講演者：田部 暁郎 ((株) Subio)

Meet the Expert 2 : 高感度リン酸化プロテオーム解析

講演者：木村 弥生 (横浜市大)

Meet the Expert 3 : エクソソーム精製法

講演者：植田 幸嗣 (がん研究会)

Meet the Expert 4 : 大規模プロテオーム解析用前処理分画法

講演者：足立 淳 (医薬基盤研)

○ 受賞講演

学会賞：荒木 令江（熊本大）

「融合プロテオミクスを基盤としたシステムズバイオロジーの腫瘍研究への応用」

奨励賞：木村 鮎子（横浜市大）

「癌悪性化機構の解明を目指したリン酸化プロテオーム解析」

奨励賞：長塩 亮（北里大）

「抗体作製を基盤とした肺癌の診断並びに予後予測マーカーの獲得」

○ 若手優秀演題口頭発表

○ ポスター発表

○ 企業インデキシング

○ 企業スタンプラリー

日本プロテオーム学会 2016 年大会（JHUPO 第 14 回大会）／JPrOS 2016

■日時：平成 28 年 7 月 28 日（木）・29 日（金）

■会場：北里大学薬学部 白金キャンパス（〒108-8641 東京都港区白金 5-9-1）

■大会長：服部 成介（北里大学 薬学部）

■大会 HP：<http://jpros2016.umin.jp>

■演題登録期限：5 月 31 日まで

■事前参加登録期限：7 月 7 日まで

6 月 15 日までの早期参加登録費は個人会員：8000 円、学生会員：2000 円、非会員：12000 円とお得になっております。

懇親会は、北里大学薬学部の学生食堂にて「銀座スエヒロ」のスタッフが美味しい料理をご用意し、お酒も各種取り揃えます。会費は 5000 円（学生 3000 円）です。
